



## 歯周基本治療をリーダーから学ぶ 講師13名

講師	テーマ	全共通 開催時間・参加費
<b>オープニング講演</b> 9月27日(日) <b>終了</b> 三辺 正人 先生 神奈川歯科大学 歯周病学分野 教授 同附属病院歯周病診療科長	<b>第1回</b> 10月4日(日) <b>終了</b> 谷口 威夫 先生 長野) 谷口歯科医院	9:30~12:30 <b>再視聴なし</b> 一般 歯科医師 7,000円 歯科衛生士他 4,500円 FODメール会員 歯科医師 6,300円 歯科衛生士他 4,050円
<b>第2回</b> 11月15日(日) <b>終了</b> 牧野 明 先生 富山) まきの歯科医院	<b>第3回</b> 12月13日(日) <b>終了</b> 金子 至 先生 長野) 金子歯科医院	FODメール会員 (早期割引) 歯科医師 5,600円 歯科衛生士他 3,600円 * FODメール会員は会費不要で、今回は会員価格での参加で入会となります
2021年 <b>第4回 1月31日(日)</b> 若林 健史 先生 東京) 若林歯科医院	<b>『歯周基本治療における ドクターとハイジニストの役割分担とその効果について』</b> 歯周基本治療は歯科衛生士が中心におこないますが歯科医師と一緒にゴールを見極めながら進める必要があります。今回は歯周基本治療における歯科医師と歯科衛生士の役割分担とどのようにコミュニケーションを取れば効果上がるのかを考えてみたいと思います。	
<b>第5回 2月14日(日)</b> 児玉 利朗 先生 神奈川歯科大学 インプラント・歯周病学分野教授 横浜研修センター 横浜クリニック院長	<b>『歯周基本治療からSPTにおける 外傷性因子の改善と咬合管理』</b> 歯周病の治療では、診査診断後の基本治療は重要であることは言うまでもなく治療の各段階における外傷性因子の排除と咬合管理は重症化を防止するための一つの課題である。そこで本講演では、咬合管理に焦点を絞って治療の進め方を論じたい。	
<b>第6回 3月14日(日)</b> 稲垣 幸司 先生 愛知学院大学 短期大学部歯科衛生学科教授 歯学部歯周病学講座兼任教授	<b>『歯周基本治療を再考する！』</b> ・歯周基本治療 成功のヒントは！ ・口腔清掃習慣のチェックの仕方 ・歯周基本治療における禁煙支援の位置づけ、役割！	

「歯周治療の原則は、歯周病を引き起こした原因および増悪させた因子を解明し、除去することである」「抜歯かなと思っても、まずは保たせることを考える」「治すのは患者さん、私たちは治せる環境を整えるだけ」「的確な診断、症例を読む眼、原因をすみやかに除去するスキル」「歯科医師、歯科衛生士、歯科技工士のチームで取

り組み、治す！」。歯周病学会の指針やリーダーの方々の言葉です。コロナウイルス禍の今、感染の原因を確認、除去し、感染しないために、「継続した衛生管理と基礎体力とつける」ことは、歯周基本治療と通じるものがあります。まずは1年間、「歯周基本治療」をリーダーの先生方から学んでみませんか。

